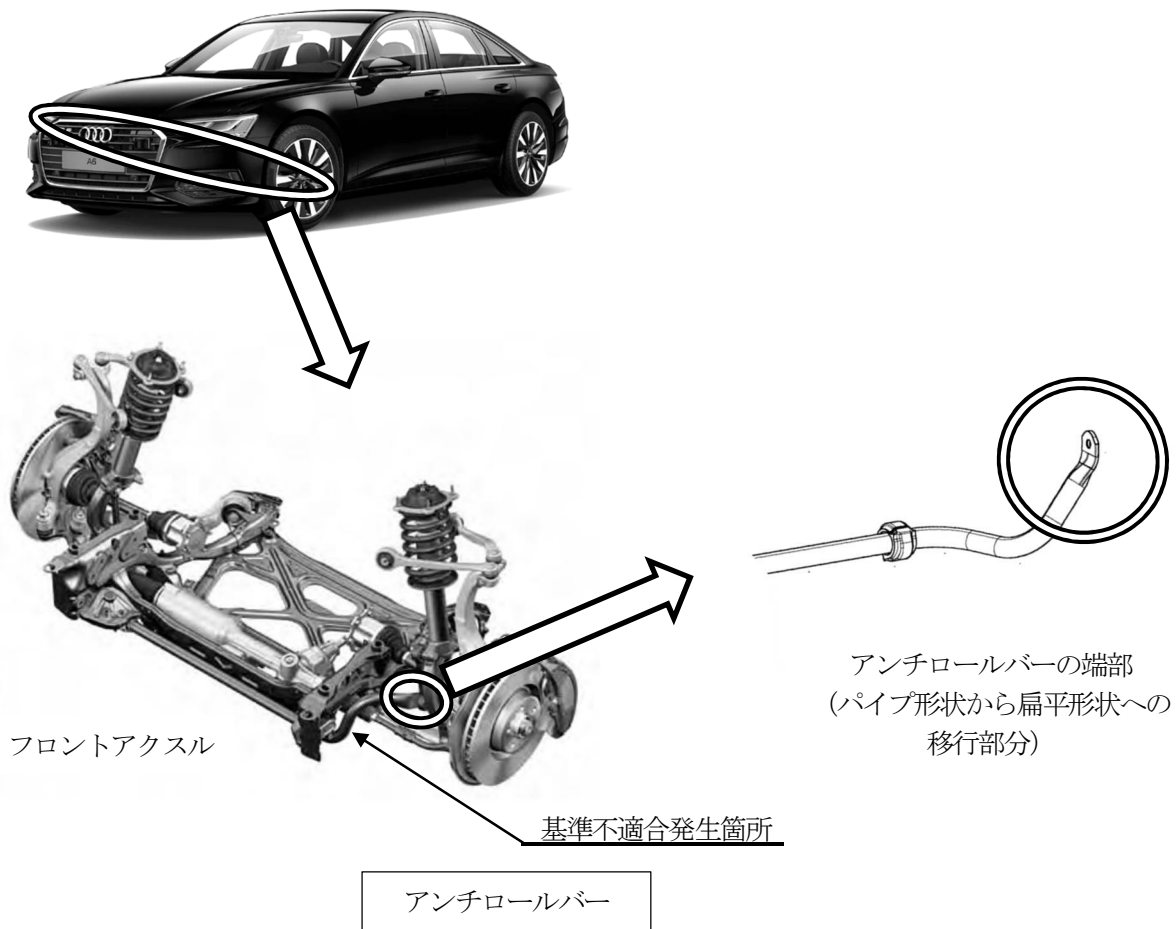


改善箇所説明図



注： は、交換する部品を示す。

アンチロールバーにおいて、端部の加工工程が不適切だったため、端部に微小なひび割れが発生し、素材が損耗するものがある。車両の使用により損耗が増加し、アンチロールバーがパイプ形状から扁平形状へ移行する端部部分で破断し、異音が発生するおそれがある。

改善の内容

全車両、当該アンチロールバーを対策品と交換する。

識別：「40R6」と記入したキャンペーンステッカーを車両に貼付する。